

# ウブスナ

第貳号

## <西宮へのアクセス>

西宮市は兵庫県の南東部、大阪・神戸のほぼ中間に位置し電車で15~20分です。



## <西宮北部へのアクセス>

西宮山口・船坂方面へお越しの方はさくらやまなみバスが便利です。



### <自動車でのアクセス>

- 阪神高速3号神戸線 東からは「武庫川」出口、西からは「西宮」出口
- 名神高速道路 「西宮IC」で下りる
- 中国自動車道 「宝塚IC」または「西宮北IC」で下りる

### <電車でのアクセス>

JR新幹線 新神戸	阪急 三宮 特急 14分	阪急神戸線 JR神戸線 快速 14分	阪急 西宮北口 特急 14分	阪急神戸線 JR神戸線 快速 12分	阪急 梅田 JR 京都線 3分	JR新幹線 新大阪
	阪神三宮 特急 15分	阪神本線 特急 15分	阪神西宮 特急 15分	阪神本線 特急 15分	阪神 梅田 阪神なんば線 快速急行 2.5分	阪神/近鉄 大阪難波

## <西宮での宿泊のご案内>

### 西宮観光旅館組合

TEL 0798-22-1600  
URL: <http://www.nishinomiya-ryokan.com/>

- ホテル中寿美花壇 〒662-0013 新甲陽町5-2 TEL:0798-74-6121
- 旅館 志ぐれ 〒663-8231 津門西口町2-25 TEL:0798-22-3554
- ホテル千歳 〒663-8215 今津水波町2-2 TEL:0798-33-0339
- 鳴門旅館 〒663-8113 甲子園口3丁目4-9 TEL:0798-67-2509
- やっこ旅館 〒663-8177 甲子園七番町5-19 TEL:0798-41-0733
- ホテルタ立荘 〒663-8177 甲子園七番町19-3 TEL:0798-47-0185

### ノホテル甲子園

〒663-8166 甲子園高潮町 3-30 (阪神甲子園駅西口前)  
TEL:0798-48-1111  
URL: <http://www.novotelkoshien.com/>

### ホテル甲子園

〒663-8151 甲子園洲島町 4-4  
TEL:0798-43-3777  
URL: <http://www.hotel-koshien.com/>

### 六甲保養荘

〒662-0006 越水社家郷山 1-95  
TEL:0798-73-1351  
URL: <http://www.rokko-hoyoso.jp/>

### さくらやまなみバス1日乗車券

■運賃  
大人: 1,200円  
小人: 600円 (小学生以下)

小学生未満の幼児は、1日乗車券をお持ちの方1人につき2人まで無料

お帰りの回数券も販売しております。  
詳しい販売地や時刻表は  
[さくらやまなみバス](#)

### さくらやまなみバス1日乗車券の利用方法

乗車区間	乗車料	乗車時間	乗車回数
山口地区内	200	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 南部地区内	250	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内	300	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 南部地区内	350	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外	400	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内	450	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外	500	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	550	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	600	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	650	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	700	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	750	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	800	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	850	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	900	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	950	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	1,000	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	1,050	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	1,100	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	1,150	08:00~17:00	○ X ○ X
山口地区内 + 西宮北部地区内 + 西宮北部地区外 + 南部地区内 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外 + 西宮北部地区外	1,200	08:00~17:00	○ X ○ X

# ウブスナ

contents

甲子園口	阪神間モダニズムの聖地 甲子園モダニズム建築探訪	2
浜甲子園	甲子園リゾートを遡る！ 浜甲子園の歴史探訪	6
御前浜	勝海舟が築いた幕末の史跡	7
新西宮 ヨットハーバー	湖風に吹かれて爽快クルージング	7
甲東園	W.M.グオーリズの遺した ミッション建築探訪…関西学院大学	8
門戸厄神	W.M.グオーリズの遺した ミッション建築探訪…神戸女学院	9
甲山	発見！甲山八十八ヶ所巡り 自然あそびを満喫しよう！	10 12
夙川・苦楽園	閑静なまち、憧れ歩く(夙川ありく)	13
西宮神社	福満載！えべっさんの足跡をたどる	16
廣田神社	西宮の知られざる神話と伝説	17
瓦木	神社の縁起を知る瓦木五神社巡礼	18
今津	匠の技に触れる 和博と和ろうそく	19
酒蔵地帯	宮水の歴史と酒蔵めぐり	20
旧西国街道	道標でめぐる西国街道	22
西宮山口	街道、歴史、里山探訪あるき	24
船坂	ほっこり散歩	25
名塩	名塩発見！名塩和紙と自然満喫の旅	26
生瀬・武田尾	西宮の奥座敷 生瀬街道から紅葉の 武田尾温泉を訪ねる	28

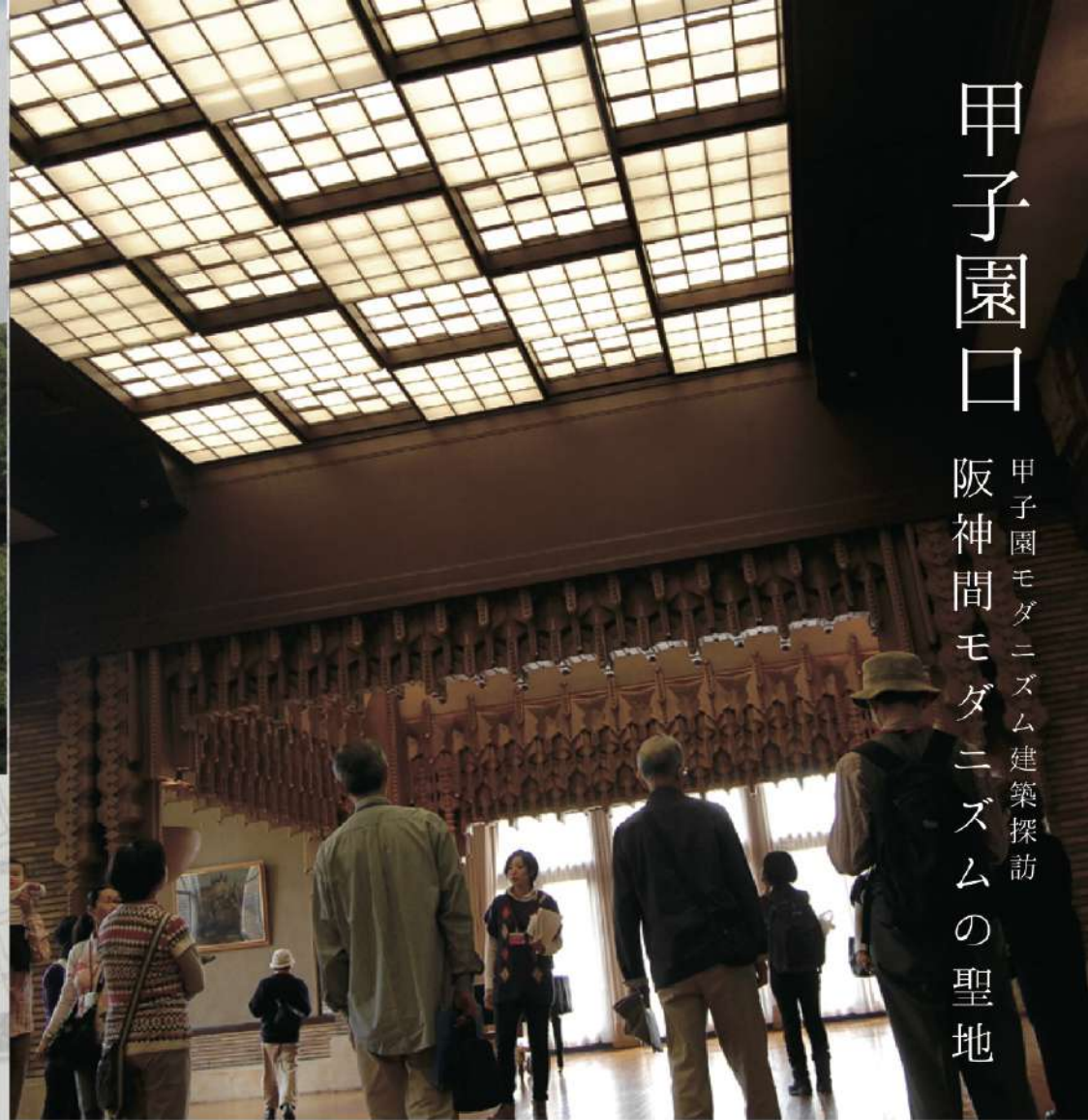


表紙写真:  
昭和に描かれた西宮市景観図(吉田初三郎氏製作)  
※鳥瞰図に表記の施設等は現在とは異なります。

ウブスナ[産土]  
西宮のとおきのおきの観光スポットを歩いてめぐらせるコースをご紹介します。  
タイトルのウブスナは「生まれ出る所・故郷」を表す古語。  
西宮の郷土への愛着をこめて「産土」の名前としました。  
本紙記事・写真・イラストの無断転載・複製を禁じます。  
掲載情報に関しましては予告なく変更される  
場合があります。ご了承ください。  
発行:2014年3月

# 甲子園口

## 甲子園モダニズム建築探訪 阪神間モダニズムの聖地



大正から昭和のはじめにかけて花開いた阪神間モダニズムの名残を留める建築物が西宮には多くあります。そのなかでも武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)は日本に残る数少ないライト式の建築であり、国の近代化産業遺産および登録有形文化財に登録されています。帝国ホテルの常務取締役でホテル界の第一人者といわれた林愛作氏の理想にもとづき、フランク・ロイド・ライト氏の愛弟子・速藤新氏が設計しました。中央に玄関・ラロント・メインロビーを置き、左右に大きくメインダイニングとバンケットルームを張り出し、その両翼の上階に、集約された客室群を階段状に配した構成となっています。「打出の小槌」を主題にしたオーナメントや緑釉瓦、西ホルルの天井に見られる市松格子など、日本の伝統美が随所に取り入れられ、壮麗な洋風建築の空間と巧みに調和しています。

また同じ、甲子園にある松山大学西宮温山記念会館は、松山大学の創立者新田長次郎温山翁が娘婿の建築家・木子七郎氏に設計を依頼し、昭和3年に建築されました。広大な庭園内に佇むスベイン風洋館は今なお品格に溢れ、国の登録有形文化財、「ひょうごの近代住宅100選」にも選ばれました。

### 武庫川女子大学 甲子園会館 (旧甲子園ホテル)



#### 武庫川女子大学甲子園会館 (旧甲子園ホテル)

●通常是非公開に指定されています。ご興味のある方は下記までお問い合わせください。

連絡先  
〒663-8121  
兵庫県西宮市戸崎町1-13  
武庫川学院 甲子園会館 庶務課  
TEL.0798-67-0290  
<見学受付専用ダイヤル>  
注) 受付時間は月曜日～金曜日の  
10時から16時まで

### 松山大学 西宮温山記念会館



#### 松山大学西宮温山記念会館

●通常是非公開に指定されています。ご興味のある方は下記までお問い合わせください。

連絡先  
〒790-8578  
愛媛県松山市文京町4-2  
松山大学学生部学生課  
TEL (089)926-7149(直通)

# 浜甲子園

## 甲子園リゾートを追う 浜甲子園の歴史探訪



高津川女子大学  
附属中学校・高等学校「芸術館」  
(旧鳴尾競馬場本館)  
●通称は非公認に指定されています。ご興味のある方は下記までお問い合わせください。  
連絡先  
〒663-8121  
兵庫県西宮市北川町4番16号  
高津川女子大学附属中学校・高等学校  
TEL0798-47-6436

1924年甲子園球場の開発と相前後するように始まったこのエリアは当時、テニス場や阪神パークなどの多くの遊戯施設と住宅地が発展しました。かつて路面電車が走っていた県道340号線を歩き、当時の面影を辿りながら浜甲子園健康住宅へ。  
干潮の大きな時には、旧阪神パークの跡が海面に現れる甲子園浜海公園へ。  
海を眺めながら甲子園浜を歩いて、現在武庫川女子大学附属中学校・高等学校の「芸術館」として使用されている旧鳴尾競馬場本館へ。これまで知ることのなかった浜甲子園の歴史をたぐりつと堪能できるコースです。



かつての鳴尾競馬場の迎賓館である武庫川女子大学附属中学校・高等学校「芸術館」



戦前の旧阪神パークの跡地は、普段は海の底。干潮時にはライオンの噴水口の遺跡が跡を出します。



浜甲子園倶楽部会館



かつての健康住宅(空撮)

# 阪神間モダニズムの聖地

## 甲子園モダニズム建築探訪

**スタート** JR甲子園口駅 (5分)

**ゴール** 高津川女子大学附属中学校・高等学校「芸術館」 (旧鳴尾競馬場本館)

マンボウトンネル  
人ひとりがやっと通れる大きさのトンネル。JR線の下に水路として利用されていたものに板を敷いているため大変狭く、通行には、譲り合う暗黙のルールがあるようです。

お買い物地帯として使われていた

武庫川

新橋川

松山大学  
西宮温山記念会館  
昭和3年に建築されました。広大な庭園内に佇むスペイン風洋館は今なおお品格に溢れ、国の登録有形文化財、「ひょうごの近代住宅100選」にも選ばれました。

武庫川

枝川樋門  
阪神間の都市形成にも大きな影響を与えた歴史を伝えるモニュメントが、この枝川樋門(ひもん)です。治水で安全性が高まった鳴尾が住宅地として発展する端緒となりました。

土手を登る

河川敷を歩く

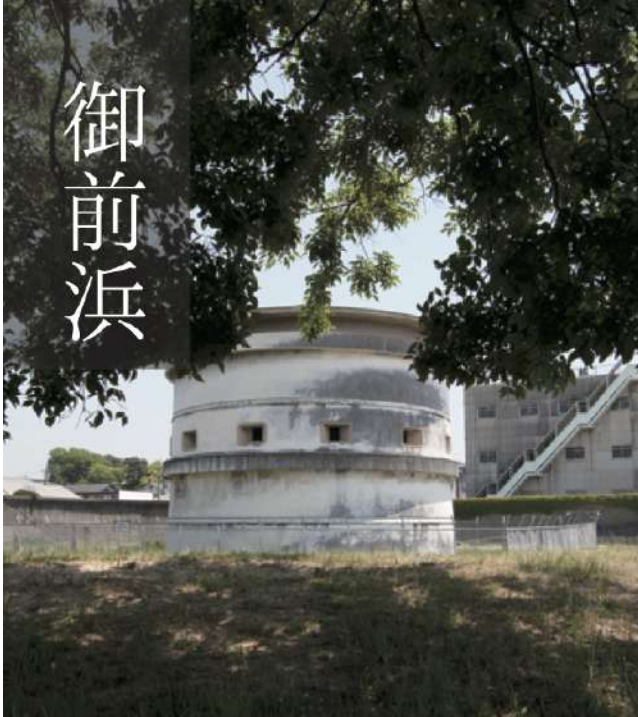
武庫川女子大学 甲子園会館 (旧甲子園ホテル)

階段を上る

階段を下る

武庫大橋  
増田淳氏の指導のもと、1925年から1年4か月をかけて完成し、橋の中央部にバルコニーがあり高欄は北木石で造られています。橋の欄干の街灯の灯る夕暮れ時は、往時のロマンティックな雰囲気を醸し出しています。

# 御前浜



## 勝海舟が築いた幕末の史跡 西宮砲台（国指定史跡）

江戸時代の終わり、国防に不安を感じた江戸幕府は勝海舟の建築をいれて、京都を警護する要地にあたる大阪湾に砲台を築きました。その工事は文久3年（1863年）から慶応2年（1866年）まで続きました。土堤でかこった中央部に、松クイを干本以上も打ち込んで基礎とし、花崗岩の大岩を組み上げています。本体には砲眼十一個と窓一個が穿たれ、大砲で四方を狙うことができました。実際には使われることなく、明治時代をむかえました。

# 新西宮ヨットハーバー

潮風に吹かれて爽快クルージング



新西宮ヨットハーバーは日本でも有数の規模を誇るヨットハーバーで、約七百隻を係留することができます。クラブハウス内には、日本人で初めてヨットの単独太平洋横断をなした堀江謙一氏の「ミニマーメイド号」が展示されています。マリンストップやカフェやレストランも、西宮浜の北西側には、堀江氏が昭和37年（1962年）に太平洋ひとりぼっちの航海へ出発した港として有名な西宮ヨットハーバーがあります。

# 甲子園リゾートを追う！ 浜甲子園の歴史探訪

**濱甲子園倶楽部会館**  
昭和初期に「浜の手リゾート」の先駆けとして「緑」郊外「健康」をキーワードとし約500戸の戸建住宅が開発された「浜甲子園健康住宅地」。その一角に、昭和7年に建てられたモダンな洋風住宅「濱甲子園倶楽部会館」は当時の住宅様式をしのぼせています。  
連絡先  
TEL・FAX: 0798-47-3849

**枝川橋梁橋脚**  
阪神甲子園駅は、枝川にかかっていた橋の上に作られています。ホームの高架部分の下が甲子園筋。球場建設などに活用した本線からの引込線を利用して新たに支線(阪神甲子園線)を運用することとなり、新駅と橋の下で接続しました。

この道は枝川の跡なんだって

路面電車が走ったみにや

干潮時には旧阪神パークの名残のライオン石像の回が見える

**甲子園浜海浜公園**  
阪神間に唯一残された自然の砂浜・干潟・磯がある貴重な浜、甲子園浜を散策。干潮時には、浜甲子園阪神パーク(阪神水族館) (昭和4~18) 跡も見ることができます。

**甲子園浜自然環境センター**  
自然豊かな甲子園浜の保全と市民のみなさんの自然観察・環境学習活動の支援を目的とした施設です。1階はミニミニ水族館、研修室、2階は事務室、3階は学習交流室です。2階の連絡橋から甲子園浜へ出ることができます。3階学習交流室よりシギやチドリなどの渡り鳥の姿を見ることができます。  
連絡先TEL: 0798-49-6401

**武庫川女子大学附属中学校・高等学校**  
「芸術館」(旧鳴尾競馬場本館)  
元鳴尾競馬場の本館。昭和10年施工で、最上部にはメインスタンドを見下ろす特等席がありました。その後、昭和18年鳴尾飛行場となり、飛行場の管制塔として使用されました。現在は武庫川女子大学附属中学校・高等学校の校舎「芸術館」として使用されています。

# 甲東園



## W・M・ヴォーリスの遺した ミッション建築探訪

### 関西学院大学

●見学を希望の方は下記までお問い合わせください。  
連絡先: 関西学院大学 広報室  
TEL: 0798-54-6017

西宮には建築家W・M・ヴォーリスの遺したミッション建築が2つあります。一つは甲東園にある関西学院大学キャンパスです。1929年に神戸の原田の森(現王子公園)から、果樹園が広がる甲東園の地に移転してきました。ヴォーリスはその広大なキャンパスを中央の芝生を中心とし周りを学舎が取り囲む明るく清酒な建築をつくりあげました。また、階級の門戸厄神からアークセスする岡田山にある神戸女学院の建築もヴォーリスによるものです。

### ウィリアム・メレル・ヴォーリス

## William Merrell Vories

一柳米来留 (ひとつやなぎめれる)  
[1880~1964]



アメリカより英語教師として、外国伝道の恵に頼られ、運命に導かれ来日しました。1908年、京都YMCAの一室で建築設計事務所を立ち上げ、その後、建材やオルガンの輸入、販売などを行なった「近江セールズ」を設立。のちにそれが「近江兄弟社」となり、メンシタム(現メンターム)を全国に広めました。他にも結婚支援所の開設、伝道だけでなく出版など多くの文化事業を行い、夫人とともに教育事業も起こしました。ヴォーリス建築事務所が手掛けた建築は全国各地に点在し、住宅から学校、教会、デパートメントやホテル、オフィスまで幅広く、その数は戦前だけでも1400有余を数えることができます。太平洋戦争開戦以前、多くの外国人が日本を離れる中でも、日本への帰化を選択。一柳米来留 (ひとつやなぎめれる) と改名し、生涯を閉じるまでこの地に留まることを選びます。それらすべての事業は収益だけを目的とせず、「様々な職業を通じて、人間生活の基盤となるような、キリスト的生活を徹底的に実践すること」が根本理念で、伝道そのものでした。ヴォーリスの持つヒューマンスケールの建築理想には、温かい人情が寄り、その魅力は長い年月を経た今も多くの人の心を受けて離れません。その作風は、人を驚かせるかのような建築家の自己主張をよそせず、建築依頼者の求めに相應しい様式を選択し、その応用と近代的な改善を施すことに努め、住み心地の良い、健康を養うに良い、節制的建物を目指しました。  
※一粒社ヴォーリス建築事務所ホームページより抜粋



### 関西学院大学

スパニッシュミッション様式で統一された建築群は大変美しく、正門を入ると正面に見える時計台は、国の登録有形文化財に認定されています。元は図書館でしたが、現在は学院史編纂室などとして活用されています。

# 門戸厄神



## 神戸女学院

岡田山キャンパスへ移転したのが1933年(昭和8)年。ヴォーリスは日頃から「学舎が学生を教育すること」を語りました。彼は互や手すりのデザインに至るまで細かく指示しましたが、他方、廊下や教室の片隅にあそびのスペースを用意し、学生・教職員が参加意識を引き出すこととしたと言われます。このキャンパスは、受け身ではない、自発的な学びを組み立てるよう造られています。  
※神戸女学院大学ホームページより抜粋



### 神戸女学院

●通常は非公開に指定されています。見学を希望の方は下記までお問い合わせください。  
連絡先  
神戸女学院 総務課  
TEL: 0798-51-8505



甲東地区の歴史・参拝の道を歩く

## 発見！甲山八十八ヶ所巡り

阪急電車今津線の甲東園駅を出発し、神呪寺へと向かう健脚向きのコースです。駅の東側に点在する江戸時代の道標（「草でわかりやすい解説板がついています」）をめぐるります。その後、閑静な住宅が続くくすのき通りから、春先には梅の見どころとなる甲東梅林を過ぎ、関西学院大学へ。その関西学院大学の構内にある上ヶ原古墳、緑豊かな甲山森林公園など、見どころも多く飽きさせません。クライマックスは江戸時代に四国八十八ヶ所の各札所の砂を持ち帰り建立された「甲山八十八ヶ所」屋敷お弁当や飲物で持参で「ちよつとしたハイキングを楽しむませんか」。



### 甲山八十八ヶ所

今でこそ、明石海峡大橋・瀬戸大橋・しまなみ海道の開通により交通機関が充実し、四国までの距離もぐっと縮まったが、昔の四国までの交通手段は船舶しかなく、一般庶民にとってお通路さんまでの道程はとてつもないものだった。そこで、誰でも四国巡礼を体験できるよう、寛政10年(1798)に四国八十八ヶ所の各札所の砂を持ち帰り、それらを神呪寺境内の南部に敷いて、「甲山八十八ヶ所」が建立された。甲山八十八ヶ所を一巡する全行程は約2キロメートル(四国通路の約5.63分の1)。その巡礼道も今ではアスファルトの車道に寸断され、石仏自体も随分と風化してきているが、第1番札所には大坂龍巖町修六によって建立された「寛政十二年」と刻まれた百八十八供養塔が残されるなど、かつての隆盛を偲ぶことができる。

…神呪寺ホームページ・案内板より抜粋…



甲山八十八ヶ所には、険しい顔、やさしい顔の仏さまがいます。〈甲山八十八ヶ所ウォーキングコース〉



西宮市民の地域情報誌「宮つ子」(平成21年5・6月号)より転載  
 絵と文 伊藤太一氏



# 夙川・苦楽園

閑静なまち 憧れ歩く

# 甲山

自然あそびを満喫しよう！



## みやたんハウス

西宮市観光キャラクターの「みやたん」が住んでいるというお家。甲山自然の家への入口付近、甲山への登山口のあたりに建っています。市内のイベント時には出張していることもあります。



西宮の宝ものである甲山の貴重な自然環境に囲まれて自然に学び、自然と親しむ体験をしてみませんか。美しい樹々や草花、鳥や虫など、生きものたちの姿に、心満たされることでしょう。市街地に近い緑豊かな里山。甲山や社家郷山を散策。昼食は、キャンプ場で野外調理に挑戦。自然の中でワイルドに遊ぼう！



## 北山緑化植物園

総面積9haの緑豊かな植物園。四季折々の樹木や草花が見られる見本園をはじめ展示温室、市の新品種植物を開発・展開する植物生産研究センター、緑の相談所、数奇屋造りの北山山荘、中国紹興市の名庭「蘭亭」を再現した小蘭亭、墨草亭などの施設がそろうています。

連絡先 TEL：0798-72-9391



## 甲山自然の家・自然学習館・キャンプ場

甲山自然の家は甲山の中腹、仁川上流に位置する宿泊型施設です。家族のレクリエーションや研修活動に利用できます。付属施設として、甲山周辺の自然環境に関する情報提供などを行う自然学習館が隣接しています。キャンプ場では野外炊飯やバーベキューなどが楽しめます。

連絡先 TEL：0798-72-0037



# 夙川・苦楽園



シックな街並みのなかに、高感度なシヨップやグルメ御用達のレストランが点在する夙川・苦楽園。地元民ご用達の美味しいスイーツやパン、ステキな雑貨屋さん、ちよと敷居の高そうなお店、まだ知らないお店など、特に苦楽園への坂道を歩くと、どこからか甘い香りが漂ってきます。名パティシエの集まるこの界隈で、おみやげのスイーツを思っ存分お買い求めください。



### 夙川カトリック教会

尖塔が美しいネオゴシック様式の建築物で、昭和7年(1932年)に建てられました。毎年クリスマスやイースターシーズンには多くの市民が訪れ、教会バスやパロックス音楽演奏会(シレマン室内オーケストラ)などを通して、市民に親しまれています。また近年、日本最古のカリヨンの鐘が、ボランティアの手で約20年ぶりに復活しました。時計が動き出し、時報や自動演奏が作動するようになり、夙川町に心地よい鐘の音を響かせています。

## 堀江オルゴール博物館

創設者の堀江光男氏が集めた世界の貴重なオルゴール330点余りが展示されています。「旋律のアンティーク」と呼ばれる妙な名前を、最高の環境で聞くことができます。また、春と秋には徳川大坂城再建時の石切場からなる庭園も公開しています。見学には事前予約が必要です。

連絡先 TEL: 0798-70-0656  
<http://www.orgel-horie.or.jp/>

▲車中降参  
 庚金社直轄  
 ●堀江オルゴール博物館  
 ●苦楽園バス停  
 ●音楽園

アクセス  
 阪急バス「音楽園」下車徒歩10分  
 〒662-0088 西宮市音楽園西番町7-1

## 黒川古文化研究所

昭和25年(1950)、黒川幸七氏が黒川家所蔵の古文化財の学術的研究とその保存公開を目的に設立。中国や日本の美術工芸品を中心に多分野におよぶ所蔵品の中には、「短刀朱銘自宗」など2件の国宝のほか、16件の国の重要文化財、62件の重要美術品があります。二階テラスからの眺望は西宮を一望することができます。

連絡先 TEL: 0798-71-1205  
<http://www.kurokawa-institute.or.jp/>

黒川古文化研究所  
 黒川幸七氏邸  
 西宮北高校  
 柏堂町バス停  
 柏堂

アクセス  
 さくらやまなみバス、阪神バスまたは阪急バス柏堂町下車  
 〒662-0081 西宮市音楽園三番町14-50



甲陽園目神山地区全景



## 甲陽園目神山地区

平成24年度都市景観大賞「都市空間部門」の国土交通大臣賞を受賞した、甲陽園目神山地区。六甲山の南斜面に位置する自然に恵まれた住宅地は、地域で緑の保全や配置などを決めた「自主ルール」みどりのガイドライン」などを設け、緑豊かなまち並みを守っています。

# 西宮神社

福満載！  
えべっさんの  
足跡をたどる

正月の十日えびすでよく知られる西宮神社は、全国のえびす様の総本社です。神社を中心とした周辺のまちなかには、えびす様にまつわる史跡があります。また中央商店街では、おいしい飲食や土産物が楽しめます。是非一度散歩のたびに出てみてください。



廣田神社

本題は神明造りといわれる様式で建てられ、「日本書紀」にも出てくる兵庫県唯一の古社です。境内に自生するコハノミツハツツシは景斯定天然記念物で、総敷約2万株と推定され、毎年春には美しい花を咲かせ、広田の山を鮮紅色に染めます。



風神社

「神面の伊勢の」という村詞でも知られるように、広田神社は風神としての一面もある。そのことを表付けるように穴軒町に赤土風神社があり、かつては12月13日早晩に祭事が行われていた。



# 廣田神社



# 西宮の知られざる神話と伝説

西宮は大阪や神戸から近く、住みよい街として、あたらしい街の印象があります。ところが、意外と歴史が古い一面を持っています。上古の時代は西宮も国道2号辺りまで海が貫入し、松林の今とはまるで違った風景でした。甲山を拝する信仰の地として、西宮の名前の由来とされるその麓にある廣田神社、海に近いえびす神社など、神話や伝説の隠れた西宮トリップを体験してみてください。



松原神社

「万葉集」に「あまおとめ漁たく火のおほほしく部勢の松原思ゆるかも」と歌われているように「部勢の松原」であったことから神社の名も松原神社とつけられ、松原、津門の名もここからきたものとなったとされています。



1 倭備師故跡

西宮神社周辺には室町時代から人形芝居をしながら全国を行動していた、えびす様の福を配ったといわれている倭備師(くぐつし)が集まって暮らしていました。

2 百木夫神社

倭備師(くぐつし)が信仰していた芸能の神様を祀っています。

3 西宮神社

えびす様の総本社で、商売繁盛の神・福の神「えべっさん」として親しまれ、1月の十日我には百万人に及ぶ人出でにぎわいます。境内をめぐる大練馬、表大門など文化財も数多くあります。

4 おかめ茶屋

おかめ茶屋で団子とお茶を味わって！

5 満足団子

満足団子と知恵宮の味

6 マンダリ

マンダリ

7 表大門

表大門

8 谷矢製菓

谷矢製菓

9 阪神大時計

阪神大震災の起こった時間が止まった時計は、震災時商店街のアーケードにかけられていました。

10 御幣屋伝説地

えびす様が西宮神社へと移動する際、途中で疲れてここで休憩をひねっておいしたとされる伝説が残っています。毎年おこしや祭りが開かれます。

# 瓦木

神社の縁起を知る  
瓦木五神社巡礼

瓦林と高木の両村の名前が由来の瓦木は、古くからの神社が点在しています。西宮北口駅をスタートし、高木八幡神社、高木熊野神社、嚴島神社、泉天然記念物社叢林を有す日野神社、和算の祖・毛利重能の顕彰碑が建つ熊野神社へと、瓦木地区を見守ってきた産土神をめぐり、宮パワーにふれてみませんか。



# 今津



**樽商 田中製樽工業所**  
江戸時代から続く酒どころ養五郷のひとつ西宮で唯一残る樽屋の製造工程も見学。(樽製品の購入可能)  
連絡先TEL:0798-34-0032

**今津商店街**  
かつて漫画家の水木しげる氏が住んでいました。「ゲゲゲの鬼太郎」の原形である「墓場の鬼太郎」が描かれた地といわれています。

**大関 甘辛の関寿庵**  
酒まんソフトは絶品!こだわりの牛乳と酒釀頭をミックスした関寿庵だけのオリジナルソフトクリーム。不思議な舌ざわりで甘さをおさえた濃厚な味わい。 連絡先TEL:0798-32-3039

**和ろうそく松本商店**  
和紙に草のズイを巻いた芯とハゼの実からとった脂で出来た木燭でつくるろうそくで、兵庫県指定の伝統的工芸品です。全国にも数少ない和ろうそく専門店です。和ろうそく作りの解説と、実際に絵付け体験も行います。  
連絡先TEL:0798-36-6021

今津・匠の技に触れる  
和樽と和ろうそく

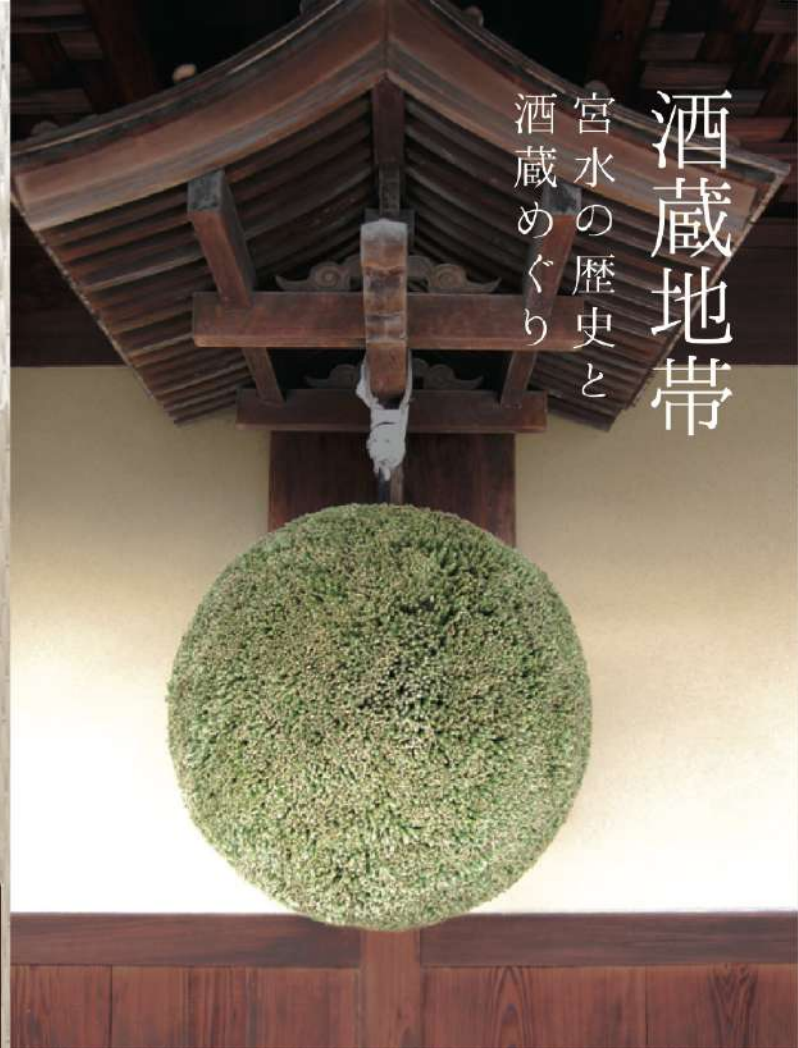
今津が「古き良きまち」と言われるのは、伝統を手に伝える職人が息づくまじったからでしょうか。全国でも数少ない専門店職人さんか、今津で活躍されています。酒造りの街今津にふさわしい和樽製造の田中製樽工業所と手作りの伝統を守る、和ろうそくの松本商店「ちよと」足を伸ばせば、江戸時代の港を偲ぶ今津灯台にたどり着くことができます。

**大関酒造 今津灯台**  
「大関」醸造元、長部家五代目長兵衛によって、今津港に出入りする樽廻船や漁船の安全を願って文化七年(1810年)に建てられました。台石の「象頭山常夜燈」は海の守り神金山比羅宮奉納を表しています。

西宮でつくられた「下り酒」を江戸まで搬送しました。江戸時代中期に大坂の廻船問屋が樽廻船による輸送をはじめ、明治の中期まで用いられました。

# 酒蔵地帯

宮水の歴史と  
酒蔵めぐり



江戸時代より西宮は、丹波地方で採れる酒造りに適した米と六甲山からの伏流水(宮水)に恵まれ、輸送に便利な港があったことから、日本有数の酒どころとして栄えてきました。港から樽廻船によつて積み出されたその酒は、海路江戸まで運ばれ、その味の良さを讃え、「下り酒」(下から江戸へ下る酒)と呼ばれました。阪神・淡路大震災では、惜しくも土蔵造りや赤煉瓦の酒蔵などの伝統的な景色が損なわれましたが、現在も多くの有名メーカーが軒を連ねる日本有数の酒どころです。秋冬に新酒の香りが漂う風景は、環境省のかかり風景百選にも選ばれています。



## 西宮駅

## 西宮駅



阪急・阪神電車  
今津駅

日本盛酒蔵通り煉瓦館  
連絡先TEL:0798-32-2525

喜一木谷酒造  
連絡先TEL:0798-22-1255

宮水庭園  
用海筋

白鷹樽水苑  
連絡先TEL:0798-39-0235

大関甘辛の関寿庵  
連絡先TEL:0798-32-3039

大関

寶娘 大澤本家酒造  
連絡先TEL:0798-33-0287

徳若 万代大澤醸造  
連絡先TEL:0798-34-1300

白鹿クラシックス  
連絡先TEL:0798-35-0286 (ショップ)

白鹿記念酒造博物館  
連絡先TEL:0798-33-0008

宮水発祥の地碑  
西宮市八雲町社

西宮神社  
西宮市八雲町社  
西宮市八雲町社  
西宮市八雲町社



**三好長慶**  
戦国時代に五将正統が築城しました。細川高国と細川澄元との間に越水城の命題の城に三好長慶の最初の城郭として築城が知られています。



**越水城跡の碑**  
戦国時代に五将正統が築城しました。細川高国と細川澄元との間に越水城の命題の城に三好長慶の最初の城郭として築城が知られています。

**越水井**  
越水といふ名前は、小清水の字をとり、ありこの地には井手から湧出した水が湧き出ていました。平安時代より西国街道を断する人の罪をつらばしめておきました。



**廣田神社**

天保6年(1835)、弘法大師の創建と伝えられる高野原の古蹟です。毎年1月1日・19日の「回廊大祭」を開催し、境内の厄除けを願う多くの参詣者で賑わいます。



**西国街道**



門戸厄神 東光寺



一本松地蔵尊



人ひとりかやと通れるマンボウトンネル

**マンボウトンネル**  
人ひとりかやと通れる大きなトンネル。谷崎潤一郎の小説『細道』に登場しています。知られています。



**ゴール 西宮神社**

# 道標でめぐる西国街道

## 旧西国街道・門戸厄神

西国街道は、昔、京の都と九州太宰府を結ぶ道として参勤交代の大名など数多くの旅人が行き交いました。このまちあるきは門戸厄神・東光寺を出発点に、西宮の西国街道を通り、終着の西宮神社までたどり全長十二・五キロ、時間にして4時間のウォーキングです。街角に残る道標や神社など、往時を偲ばせる見所をマップにしています。



廣田神社は、上代から中代にかけて、国家御祭(天地御祭)の高等神として、全国に祀られ、延喜式内の高名神社として、皇代より祀られてきた。神代には「コバノミツバ」の群落があり、兵庫県指定天然記念物に指定されています。



**常夜灯**

街道の道へ、明かりを灯し、暗くして見守り続けてきました。

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

**有馬街道**

# 船坂

ほっこり散歩



古民家



舟坂小学校



湯山古道

当神社は、天正年間(1578年頃)、別所長治の新領所であったため織田信長軍の兵火にあい、社殿などごとく焼失したと伝えられる。そのため、創始以来の事歴は詳らかでないが、石碑に由緒が刻まれている。伝承によると、船坂に大岩信仰があり、船坂川上流にある巨岩に、六甲山の石の宝殿より、大日貴命、少彦名命、猿田彦命の3神が降臨し、鎮座しておられるのをここに招いたともいわれる。

山あいの風景になじむ様に建つ  
4 舟坂小学校

明治6年に善照寺の本堂を仮校舎にして開校した歴史ある学校でしたが、借しまれつつ2010年3月末に閉校し、137年の歴史を閉じました。最後にランチルームとして使われていた建物は、大正13年に建てられたものが受け継がれています。

山王神社 善照寺 舟坂小学校 湯山古道

西宮船坂ビエンナーレ  
アートという新たな視点から船坂の豊かな自然や人情味に触れてもらおうと始まった展覧会は、2年に一度、田園や小学校跡地など全域で開催されています。

5 里山と段々畑

一面に広がる段々畑が一望でき、心地よい田園風景を楽しめます。遠くに見える旧船坂小学校の姿も可愛く見逃しません。

かやぶきの古民家再生プロジェクト  
地元有志と武庫川女子大学生生活環境学部のみなさんによる月に一度の再生活動はボランティアによって輪が広がっています。

今も農村風景が造る船坂。段々畑の広がる中を通る古くからの「湯山古道」をたどり、吹き通る風の爽やかさを味わいに来ませんか。

鎌倉城

里山探訪あるき

山口地区は、歴史のまちであると同時に、自然の魅力にあふれた町並みが広がっています。春はサクラやツツジで色つき、初夏にはホタルの飛び交う夜景、秋の紅葉、冬には一面の銀世界など、四季折々の色彩の変化を楽しむことができます。慶長時代創建の明徳寺の阿弥陀如来立像は鎌倉時代後期のもので重要文化財です。また、古い木の神様「くくのちの神」を祀る公智神社は壮麗な秋祭りのだんじり祭りが有名です。

高石台頂

山口町名来

名来神社 (市内まで石段44段)

名来(かえる) 正明寺

名来南公園

中国自動車道

平反公園

丸山稲荷神社本社 (市内まで石段66段)

丸山稲荷神社支社 (市内まで石段25段)

丸山 57.8m

金仙寺湖

金仙寺

山口町金仙寺

山口町下山口

丸山タム

山口町上山口

山口町中心部入口

山口町中野

中野の大カヤ

24

# 名塩

名滝発見！  
名塩和紙と  
自然満喫の旅

大阪から電車で30分。JR西宮名塩駅周辺はニュータウンでありながら、すぐそばに自然があり、歴史と文化に会えるまちあるきが楽しめます。近代的な斜行エレベーター、美しい名塩下滝、城郭のような太鼓楼が印象的な修行寺をめくり、名塩和紙学習館、谷徳製紙所で名塩和紙の魅力にふれてみましょう。また、名塩八幡神社の秋祭り（宵宮は、だんじりが7基も出る迫力ある巡行が行われます）

## 名塩和紙学習館

名塩紙ができるまでの各工程ごとの原料の状態や種類、特別な道具などを見ることができ、名塩の歴史パネルや、名塩紙が展示され、名塩紙とそれを作り続けてきた名塩の歴史を学ぶことができます。



連絡先 TEL:0797-61-0880

## 孝行寺

名塩御坊とも呼ばれ、名塩の家並みを見おろす高台に建っています。室町時代に蓮如上人によって創建され、寺には多くの貴重な資料が残っています。天守のように見える建物は太鼓楼といわれ、昔は太鼓で時間を知らせたそうです。



休憩ポイント  
(テニスコート横)

テニスコート



看板



住宅街を抜ける

南科

3F 出口

## 名塩下滝

少し急なこう配の山道を抜けると、滝の音が聞こえてきます。道の上から見下ろすと、水量豊かな滝が流れています。周りには昔あった住居跡らしきものも残っています。



下りの階段

JR  
西宮名塩駅

スタート

ゴール

## 斜行エレベーター

高低差60mの斜行エレベーター。屋根はガラス張りで見守りが素晴らしい。出入口は1.2.3Fにあり、約2分で3Fに到着します。西宮名塩駅とニュータウンを結ぶ。ニュータウンの場所はもととも柵田であった。建築家の遠藤剛生氏が設計を手がけ1994年（平成6年）、建設省都市景観100選大賞。



## 名塩和紙の谷徳製紙所

名塩紙は、江戸時代からこの地に伝わる伝統的な和紙で、「名塩雁皮紙」は重要無形文化財に指定され、谷野武信さんはその技術を保持する人として重要無形文化財保持者に認定されました。また、「名塩紙技術」として兵庫県無形文化財に指定されています。

連絡先 TEL:0797-61-0224



## 糸巻方八重の像



## 名塩八幡神社

「祭神、山州男山よりの勧請也、此の地の産土神とす。」御祭神は石清水八幡宮より勧請されたとされており。秋祭りでは、だんじり巡行を見ることができます。



国道176号

蘭学通り

名塩川

人間国宝  
谷野武信さん

森の出口

森の入口

下りの階段

5分

5分

5分

10分

10分

15分

5分

15分

15分

5分

# 武田尾

桜の園「亦楽山荘」

## 桜の園「亦楽山荘」

笹部新太郎氏が1912年(明治45年)に兄から譲り受け、サクラの品種保存や接ぎ木などの研究に使用した演習林で、当時は全国から集められたヤマザクラやリトサクラが30種、5,000本以上も植えられていた。笹部氏はこの演習林に、中国の詩人・蘇東坡の漢詩『於湛令同年野翁亭』の一節から「亦楽山荘(えきらくさんそう)」と名付けたが、現在では「桜の園」として知られている。

## 笹部新太郎(1887~1978)

大阪の堂島に生まれた笹部氏は、東京帝国大学法科(現東京大学法学部)在学中から桜の研究を始め、本来の日本の桜であるサトザクラ、ヤマザクラの保護育成に生涯を捧げた。大阪造幣局の通り抜けの桜、西宮市夙川、甲山周辺の桜の管理指導など多くの桜に関わる事業を手掛けたが、中でも1960年(昭和35年)に行われた岐阜県御母衣ダムの建設で水没する荘川桜(エドヒガン、樹齢400年)の移植は、世界の植林史上においても稀有の業績と評価されている。

水上勉氏の小説『櫻守』に登場する「竹部新太郎」は、笹部氏をモデルにしている。また笹部氏は、桜に関する書画や美術工芸品、書物などを数多く収集し、それらの資料は西宮市に寄贈され、現在、財団法人白鹿記念酒造博物館付設笹部さくら資料室に所蔵されている。

「櫻守の会」<http://www.sakuramorirei.net/>より掲載



桜線敷



JR武田尾駅



武田尾橋



温泉コース



ゴール

## 武田尾温泉

### マルキ旅館(昼食)

武庫川上流の渓谷沿いに温泉の湧く武田尾。温泉のあるマルキ旅館で、名物ポタン鍋と温泉をお楽しみください。  
連絡先: TEL: 0797-61-0221



## 生瀬皇太神社

創建は寛元元年で、御祭神は天照皇大神といわれます。境内にご神木が2本(楠木の大本)あり、樹齢800余年、幹周り7mもあります。



祭りには壮麗な新しく作っただんじりは勇壮な物語の木彫が大変美しいです。

## 浄橋寺

浄土宗西山派の祖、証上人が鎌倉時代中頃の1238年に開いたとされています。野武士の蜜行を諭し、人々の為に橋を架けさせ、その橋を浄橋と名付けました。その後仏法流布を願い浄橋寺を建立したと伝えられています。



浄橋寺 木造阿弥陀如来及両脇侍像 鎌倉時代

至 西宮名塩・武田尾

スタート

## ウィルキンソン記念館

「ウィルキンソン」は、上質な炭酸鉱泉を英国人のウィルキンソン氏が生瀬で発見したことから発祥した日本の炭酸飲料ブランド。社業100年を以て閉鎖、現在は商標を獲得したアサヒビールが明石工場生産を継続しています。工場跡はマンションに変わりましたが、建物の一部をウィルキンソン記念館として存続。「生瀬ふれあい広場」として憩いの場所となっています。山中にはいまだ源泉の出る場所があるらしい。



工場(営業時) ※現在はありません

生瀬  
西宮の奥座敷。  
生瀬宿街道から  
紅葉の武田尾  
温泉を訪ねる

生瀬宿は、丹波・播磨と摂津を結ぶ交通の要地であり、江戸期の早くから本宿場や参勤交代のための宿駅として栄えました。現在も旅館や茶店の名残りをとどめる家並みが見られます。庇が低く奥行き深い白い壁の家屋が特徴で、妻入建築または宿造りと呼ばれる奥行き深い宿街道を故策。



中国自動車道

武庫川

JR 福知山線

生瀬街道

西宮名塩駅

至 土塚

国道 176号

4 浄橋寺

3 生瀬皇太神社

2 ウィルキンソン記念館

生瀬の渡し

1